

OVNだより

～ 第42号 ～

発行日：平成29年3月1日

発行編集：おかやボランティア連絡協議会



防災意識再確認のため全国統一の「防災とボランティア週間」に合わせ1月14日(土) 岡谷市・岡谷市消防署・市社会福祉協議会によりラオカヤに於いて【防災とボランティアパーク】が開催された。2006年の豪雨災害を始め東日本大震災・御嶽山の噴火、18年の岡谷市の災害などの救助やボランティア活動の様子を写真・パネル等で紹介されて有り、また、消防団活動の紹介、カルタ大会・非常食の試食体験コーナーなどが行われる中で、OVN担当の豚汁200食分の炊き出しを実演した。



前日に役員、社協職員の皆さんと諏訪湖ハイツにて、大根・ジャガイモ・タマネギなど具の煮込みの準備をし、当日は小雪の舞う寒風の中それぞれの担当役員方々の協力により豚汁も出来上がり、列をして待って下さった皆さんに配布した。「美味しい・身体が温まる」など好評で、お褒めの言葉を頂き200食分は完食となりました。今後、災害のない安心で安全の穏やかな世の中でありたいと思います。



1月22日(日)『おかやボランティアアンサンブルの新春ロビーコンサート』を開催した。



諏訪湖ハイツにて約80人の来館者と一緒に、歌に合わせ手遊び・健康体操また、歌詞カードを見ながら、大きい声で共に歌い楽しく笑顔の時間を過ごすことが出来た。福祉施設・公民館等で、活動している、アンサンブルの皆さんに社会福祉法人・こまくさ福祉会より、「感謝状」を頂きました。青春時代・懐メロ・四季の歌など皆さんが楽しく歌える曲を選び、音楽療法として医学的にも良いと言われる活動を今後も、皆さんと一緒に進めて行きたい。



2月25日(土)「おかやボランティア連絡協議会委員研修会」



を県男女共同参画センターあいとぴあの調理室をお借りして“非常食を使った料理教室”と題して災害時の為に備蓄している非常食をアレンジした料理を、おむすびころりん本舗と花村産業の業者の2名の方にお越し頂きご指導をお願いしました。委員23名の方に出席を仰ぎ和気あい



あいと苦戦苦闘しながら、見た目も鮮やかに出来上がりました。皆さんで食をしながら、美味しい、柔らかい、などの声を聞き、又、地区に帰って、企画して大勢の方々に知ってもらい、災害時のため非常食を備蓄して置いても安全であると気づかされた。